



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆が広島に落ちたのは知っていたけど、こんなに大事故だとは知りませんでした。また、太陽より高い温度をだす「リトルボーイ」という原爆を、人間が、そんな危険な物を人間が作ったというのがおどろきでした。一番しょうげき白的だったのは、原爆の熱風などで人間が1秒で灰になってしまうというのでした。あの映像を見て、人間はあんなに弱風になってしまうんだとわかりました。このことを学んで、あらためて、戦争とは、とてもこわく、ふるえが止まらなくなるような出来事だったとわかりました。このようなことを起こしたのは、人間なので私たちが直して行かなきゃいけないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島市にた、た一つの原爆が投下されたこと
 によ、て、広島市人口35万人のうち被爆者は
 全体の70%の24万人、死者は14万人と、死亡率は、
 5人に2人の40%もいるということを知り、原爆は、
 数秒でたくさんの人を犠牲にする恐ろしいものな
 んだと思いました。

投下された原爆「トルボーイ」が目標にしていた投
 下地点とほぼ同じ場所で爆発したと知り、
 おどろきました。

また、原爆の温度にもおどろきました。

原爆の中心が100万℃、表面でも7000℃と、太陽
 よりも熱いものが頭上で爆発し、地上にその熱
 が届いても3000℃という熱さで、体がすみたな
 ってしまうもいるということも知りました。

この話を聞いてから、戦争のことをよく知り、わすれ
 ないようにしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて

私は、この原子爆弾一つで約14万人もの
人々がなくなってしまう。そして、そのいき(リトル
ボーイ)は、太陽よりもあつい温度をあびていた。
そして、被爆者のつらさや苦しさが、
少し分かったと思います。

戦争があると、負けた国も勝った国もとてもつら
い思いをする。だから戦争はやってはいけ
ないと思う。現在とくに大きな、あら
そいは、おこっていないけど、このような、
ことは、にととないよつに、私たち、
若い人たちが、これからの平和な世界を
つくって、いきたいと思いました。

原爆先生の話は、これからの私たち
に、大きなえいきょうをあたえたと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

改め

表

原爆でいっしょのうちに、じょうはっし、しみになり
 黒いかげしか残らないというのが、とてもおそろし
 と思いました。また、とおくはなれたところにおいても
 原爆で肉がはがれた黄色の汁がでてくると
 いう事に聞いているだけでゾッとしました。原爆先
 生がマイクで原爆のような音を再現してやると
 時に、それでとてもおどろいたのに、原爆の音は
 もっとデカくしょうげきがすごいと思いました。
 このような危険な原爆や戦争はもう二度と
 世界でおこってはいけないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

8月6日、朝5時15分、朝食を食べている人、通勤している途中の人など、いつものような生活をしている時、いきなりものすごい光と熱風が町をおそい、約38万人もの人が被害を受け、そのうちの14万人の人は、亡くなってしまいました。あずかな秒数で14万人もの人々がいなくなってしまうなんて、信じられないし、衝撃的でした。また、被爆者は、体をやけどとしていて、皮ふがドロドロ、体の油もポタポタと垂れてしまい、もうほとんど人ではなかったということも、痛々しかたです。現在も原爆ドームが残っていて、世界遺産となっています。当時の人々がどんなつらい思いをしたかなどが感じられます。

今日の原爆先生のお話を聞いて、これからは平和な世の中になりたいと思いました。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生のお話をきいて本当に辛い気持ちになりました。

当時の様子で手の皮がたれ下がり、全身が黒くこげってしまったというお話があり、そこでは、助けたいと思っても助けられない。また、わらにもすかいる思いで助けを求めても死んでいってしまう様子に無力感を感じました。

また、太田川の相生橋付近では原爆の爆心地近くだったため3000℃にもなる熱で火が焼かれて、川は蒸発し川の中はまるで遺体の海になってしまったということに恐ろしさを感じました。

原爆による、ねっせんやしょうけき波によって次々に人々が亡くなり、生き残る人も放射線が病気になってしまった。この原爆の威力のすさまじさにおどろきました。

B-29爆撃機 エノラゲイにつままれていたリトルボーイという原爆 これは7000度までほうちょうし爆発する、「7000度の少年」とは、原爆に被爆した人々だけでなく7000度になり爆発するリトルボーイ(少年)という原爆 そのものをさしているのかなと考えました。

最後に、ほくは、戦争のない平和な時代に生まれたということに感謝すると共に、戦争や原爆に直接関わる機会がわすかしく、無力感を感じました。そして、これからの学習に原爆先生のお話を生かしたいと思いはひ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

感想
心

ぼくは原爆先生の話を聞いて、いかに原爆がふるりしたことには気が付きました。また、教科書にのっているなかで、今まで自分が知らなかったことを話を聞いてよく知りました。とくに原爆の温度が7000℃を超えることにおどろきました。キノコ雲のしくみも知りました。この話を聞いて、自分の未来は、戦争が無くなって平和な未来にしたいと思いました。そのため一人一人が平和になるように心がけたいと思いました。そのためにもぼくも子どもうちに心掛けておいて大人になったら、それを実現できるようにがんばりたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は原爆先生の特別授業を受けて、戦い、原爆のおそろしさをあらためて知りました。さらに、当時原爆が落とされた時の再現ビデオを見ると、原爆がどのような形で落とされたのが原爆がもたらしたひどいありさまを、しっかり目で見ることができました。やはり、人間は皮肉だと思いました。そして、原爆が落とされた後、生き残った人たちが死んでしま、た人たちをくさらないように燃やすという作業がありました。これはとても悲しいと思います。燃やす人は、自分の家族も燃やしてしま、ているかもしれません。そう思うと、とても悲しくな、てきます。それだけ原爆はおそろしい、悲しいもの、ということがしみじみ伝わ、てきました。さらに、原爆の爆発で生き残、たとしても、死んでしま、可能性がありました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことについて教えていただき
ありがとうございました。ぼくも広島
に原子爆弾が落とされたことは知
っていました。しかし、今日知った
ことは何一つ知りませんでした。
池田さんの原爆が落とされた時の表
現がとても怖かったです。しかし、池田
義三さんはもっと大きな音で太陽の半の
熱さを溶びながら体験したのです。そう考
えると池田さんの表現は実さいと比べて
まだ音も小さい方なんだと思いました。
このようなことも考え、改めて原爆は
とてもとても怖いものだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

池田さんへ

ぼくはこのきょうなお話を聞いて
思ったことは、流川の近くでよしろう
さんたちが瓦礫の原を搜索して、瓦礫
に埋もれた防火用水の桶の中には、
体育がありで人が死んでいたということ
があまりにもこわかったのでほとんど
うそにしか聞こえませんでした。です
が本当に起こったから、この恐ろしいと
分かるのだと思います。また六日間も
消火作業をするほどの火災だったとい
うことや、太陽は6000℃なのに「リトルボム
という3.12mの4tの重の爆発はつの中
心部は100方℃にもなり外部は1000℃をこ
えて地面についても3000℃とい
うものらしい、熱を方々射
先で広島市の人口35万の中で24万人の被
爆者14万人の死者がいて、死亡率は40%にな
るでもこの恐ろしさをこれから未来になにかし
のえいさうをむねに与えたいと思った



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は話を聞いて、手の皮が、はがれたり、人間の姿でなくなっている人々をみると、きと逃げだしてしまおうと思います。また、死体をおぶさって、運んだり、いやな感しょく(感か)が残るのは、自分はいやになって、放置してしまおうと思います。そう考えると、兵隊いさんは「ずいぶな」と、思いました。そして、広島の人々は、35万人中、被爆者数、24万人、死者数、14万人中2万人は原爆が、爆発したしゃんがんに、亡くなつてしまつたというのには、おどろきとしよすまか、はしりました。原爆「リトル・ボイ」の衝撃波と熱線、放射線の強さにおどろきました。「リトル・ボイ」のいかの強さ、そして、戦争のおろかさ、あらためて、心に感じました。そして、「リトル・ボイ」の中心の温度が、100万度、中心から200mをはなれた場所は7000度、600mをはなれた場所でも3000度もあるといふことには、おどろきました。また、「紙屋町」や「入丁堀」から約2kmをはなれている「宇品西二丁目」でも、人間がぶちまけられるほどのいかをもっている「リトル・ボイ」は、おそろしいと思つました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆についてお話しも聞いて私はずっとおどろきました。私は原爆のどろしさです。原爆がばく発してできた球体の中心は100万℃という暑さが表面は太陽よりも1000倍暑い70万℃が約100トンにそれがあるのは本当に恐ろしいと思いました。また原爆の凄かたはともかくおどろきました。

2-目は原爆が落とされるまでその凄かたを知ることが出来なかった。私は今まで原爆が落とされる都市に条件はないと思っていたけど条件があつたのだと知りました。私も疑問に思つたことは原爆を落とされた飛行機はどうして機長の母の墓前であるエリザベタ村になつたのかなと不思議に思つた。そしてこの学習を通して私は改めて原爆のどろしさを知りこの学習の前よりも原爆でくるしんだ人たちの苦しみを知りました。また、原爆を落とされたかたたちの苦しみも分かり原爆は二度つかてはいけなさと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けるまで、原爆という言葉とこわいという事は知っていたけれど、話を聞いてとてもおそろしい物なんだとあらためて知りました。話をしてもらって、話の途中で原爆が落ちてくる音が心に残りました。爆発した音かとても大きくてこわくて、とてもびくりました。2回目に落ちてくる音がこわくておもわず手で耳をふさぎました。それがもしいきなり落ちてきたらと想像するだけでもおそろしいのにも思います。おそろしすぎて、こわすぎて想像できない。想像できないのにこわい。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで戦争なんて知ろうと思わなかつたし、知りたくありませんでした。教科書の文や原爆先生の話を聞いて、正直悲しくなりました。言葉が悪くてすが、バカな人間のおうかな争いのせいで、何万人の人々が動物がきせいになつたかアメリカに言つてやりたいてす。

私は話を聞いていて、必死に生きようとする人々が思ひつかひました。ばく発にまきこまれた人たちや、あつさに苦しむ人たち、何年かたつて、急に病にたおれこむ人。私はとてもくやしがつたてす、しかし、私は原爆先生の話をきいて、今まで知ろうともしなかつた戦争について、もっとも、と知りたつと思ひました。他にひ害にあつた場所はどこか、原子爆たんの中は、どうなつているのか、たくさんのか問を持つことかてすました。原爆先生ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、
原爆のこわさを改めて知りました。
原爆は11.1km下その町をはかいてし
まう、そして人々までをおそうすごいいろいろな
ものたも思いました。

ぼくはそのぎせいにたまた人達が
いたからこそ平和な今があると思ひます。
だからぼくはもうそのような戦争は
やめて、きせ、なまた人達の分まで
生きたいと思ひました。

ぼくは大人になろう今のような平和
な世界をつづけていきたいと思ひ
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて
戦争せつたりにはいけな
改めて思いました。そして原爆
はいしゃんにしてたくさんの人の
うはてしまうと知りました。死亡
率が40%で被爆率が70%に
もなるということは10人に4人は
なくなってしまったのでそんなこと
してはだめだと思いはした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のひかりをうけた人のひふなどは
 しょうじょうかきいたるやうでもいかにとあがるやう
 な物にかかりかしたる本人などはこの一帯で
 大変に苦しんでおられたりして居るしすが
 すぐくつたあれけど、そればかりでせん、人がし
 たいかともいふと、もうつらいほどです。
 せんがなにもあつくなるといふこともないで本
 においさしました。原爆ドームも昔はま
 いかたが、今はかかなくなつてしまつてい
 ことが、いろいろかたがたといふと、記憶も現
 失した、もうことなにか、アメリカと日本
 をいひのりた、さあ



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のお話を聞いて、私はたくさんの人々の苦しみを
 感じました。まず、「原爆をどのように落とされたかとか、
 広島の人々がどのように命を落としてしまったか」など、
 たくさんのお話を学びました。私は話を聞いている時
 「自分がもし広島の人だったら、や、「自分がもし原爆を落
 とす側だったら」と考えることがありました。もし、広島
 の人だったら、最初には原爆が落ちるなんて、何も知らな
 いので、いつ落ちるか分からないととてもこわい
 です。では、逆にもし自分が原爆を落とす側の人だったら、
 と考えましたが、あまり思いつきませんでした。私は日
 本から、ちがう国に原爆を落とすことはできません。理
 由は、広島の人々が苦しい体験を、他の人に味わってほ
 しくないからです。

私は、戦いのない安定する世界にするには、原爆な
 どを落としたりしないことがとても大切だと思
 います。戦い、争いなどをなくし、みんな仲良くしてい
 きたいです。原爆は、たくさんの人を苦しめるとい
 うことをまだ知らない人がいるので、^{なるべくたくさんの人に}_{に知ってもらいたい}命を大
 切にすることは、とても大切だと思
 います。命以外に
 大切なものがある人でも、命が一番大切
 なことだ。だから、だれかの命をなくすようなこと
 をしないことが大切だ。原爆先生のお話を聞いて、命
 を大切にする、たくさんの人々が苦しむことが、よく分
 かりました。命を大切にすることが、だれかの命を
 助けること、だれかを助けることをして、い
 たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の話聞いて、かなり、しょう激的でした。特に、前半の、原爆に会った人々の話が、しょう激的でした。今までこのような話は初めてでした。と中で胸がずんと痛み、本当にこのような事が起こったのは真じられないです。原爆ドームにある、皮ふがとけた人形を見て、池田義三さんが「きれいすまるっ」とつぶやいたことも、胸にずんときました。私は、このような事が二度とおこってほしくないです。でも、悲しい事に今は、いつおこってもおかしくないです。でも、それをなくすために、私は、しょう来、国どうしが認め合い、差別などない平和な世界に



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田さんから原爆の話聞いて

私は原爆のお話を聞いて衝撃を受けました。
笑顔がたえなかつた日々が戦争に変わり、広島に
原子爆弾 リトルボイが投下されて広島の人口の40%
が亡くなったと知り、胸が痛みました。
よしろうさんはすごく大変な大きなことを成しとげ
たと思います。つらい時苦しくてにげなくなったこ
ともあったと聞きました。目の前にいる人がもう人
間に見えないこともあり、思いうかべるだけでつく
なってしまうのに、その現場で必死に戦った方が
いると知り、とても言い表せるほどではない悲し
みがあったと思います。それをのりこえて被爆者を
助けたり、危険をおかしてでもまわりの人のために
力をつくしたよしろうさんはすばらしいと思っ
ました。もう二度とあってほしくないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争は大変だということはいさしたけど、まさかあんなに大変だとは思っていませんでした。戦争でけがをした人はもちろん軍の入人たちだ、てつづからたはずです。私のひおじいちゃんも軍のリーダーでした。仲まがばくだんとてはされるのも見たしと言っていました。ひおじいちゃんだ、てあごく、苦しいお思いをして生きてきた、だからご飯もキレイに食べていました。ひおばちゃんだ、てものもちがよかったです。戦争は無意味だ。と言っていました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が落とされて、四十万人の人が亡くなったと聞いて、私は絶望的に感じました。被害が大きすぎて、何も感じられないほど灰色に染まった土地は、原爆のあまりの大きさ、むごさを教えてくれました。もう二度と核兵器を使っては行けないと、改めて感じました。原爆の放射線に当たり、今も苦しんでいる人がたくさんいて、私はこの現実を真げんに受けとめて、次の世代へずと残していきたいと思います。私が原爆先生の話を聞いて、この世に生きていける人間でさえも、死んでしまったり原爆の被害で、まるでいなくなったり一しゅんではなくなってしまう。熱線やしょうげきは、昔よりもスピードが速いと聞いておどろきました。また、原爆が落とされる候補となった場所が、他にもあったことを初めて知りました。これから何百年先になっても、この歴史が残るように、原爆ドームと共に伝えていきたいと思っております。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

話を聞いて思ったのはとにかく怖がって、ええす
 ドラマで見るものとはまた少し違って、
 原爆のお話をしたことがよくよく分りました。
 私が一番まじりのあの当時の目撃者のお話
 でした。目の前で着ることも出来てしま
 る。その理由もかなりおどろきました。
 当てられれば、いっしょに水もあか
 なく、任が燃えてすみにはなれ
 ない。いっしょの目の前で、の
 出さずとも、頭の中に浮かんで
 きました。その状態
 と共に人々の感情も浮かんで
 きました。未来に
 ないよう、無いように、平和な
 世界にしてほしいと
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて
原爆は、 $\frac{1}{2}$ に広島でおきて、およそ14万人も
なくなってしまうなんてかわいそうだと思います。
原爆の光は、あつすぎて川にとび
こんで体をひやそうとするけど川の水もすぐ
に蒸発してしまってなくなって川がなくな
たんだらけになるなんてすごくこわくて、泣
いてしまうと思いました。トラックにのっ
ていても、人が「助けてください」といって来
て、助けようとするけど、ひるが「ズルズル」
となってしまって助けられないなんてかわい
そうすぎるしこわいと思いました。原爆に
あつてしまった人は、ひるがただれてしまい
手をななめ前に出さないし、痛いなん
てかわいそうだと思います。これからは
私も発信する側として、原爆を知らない
人に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

〈感想〉

この後の未来には「原爆」という人を殺す道具
 を世界193か国全ての国にないようにして、平
 和な世界にしてほしい。世界で一番最初
 に原爆が落とされたのは、広島なので、
 広島^の爆心地に逢いところまで来て、
 原爆のこわさを知ってほしい。
 そして、戦争のない平和な世の中にして
 ほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の話をしていただき、
きょうに原爆が広島におちて、いろいろ
な人がなくなってしまったことかとてもしょう
げきをうけました。原爆がおちたときに、
へいたいの人に助けを求めていた人た
ちは、とてもうかつんだということがよく
分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、

あけも分からずに苦しむ爆者や、人の形すらも失い生きてくても生きれなかった人々。原爆のきょうふを知りました。人々を助けたくても助けられなかった兵隊さん達の苦しさを、かろがるしくですが、想像してぞっとしました。

せめてここで、原爆をふくめ、世界の戦争のおろかさをも一人一人理解してほしいです。



名前は裏面に記入してください

感想

被爆者のことを想像したけどこわくて、
すぐ想像をやめました。

どの国も全世界原爆はせたいかわ
ないしてほしいと思った。

大きな声でドカンといっていたからそれだ
けすごいじょうげきだと考えた。

この話を聞いて原爆という言葉がき
たくななくなりました。

この原爆というものが刻々として使われ
るのではなく人類のためになるいいな
と思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の言を聞いてほくは原爆をお
とすうちに横浜や京都や新潟が入っていた
ということにびっくりしました。アメリカが京都を
こうほから外れた理由が寺や者がいほいある
からこうほから外したという理由にアメリカの人
も人間を大事にしてるよが分かった。原爆があ
ちたときまだほくはいなかったけどその時にいた人
の気持ちがかかってる原爆をおとすほいびんを
平等にくらたいたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話をきいて、原爆は多くの人がいっしょになくなってしまったということおどろきました。原爆のリトルボーイは、小型の原爆なのに対して重さが4トンもあり原爆の表面は7000℃中心は100万℃というおつさと、爆発の直径200mということおどろきました。また原爆が爆発した高さが地上から600mもかなく、地面も3000℃になつて川に入っても原爆のおつで川がわつとして、多くの人になつたということ考えると原爆は、平和の国や世界には必要ないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、今回の原爆のお話を聞いて、原爆がどれほど恐ろしいものかよく分かりました。また、親子が真上から熱線を浴び、一瞬で消えたという話や、階段に座っていた人が一瞬で消え、その人がいたところに黒いシミがあった、という話を聞いたときに思わずぶるぶると震えてしまいました。それを間近で見た人は、もっと怖かったのだらうと思うと、すごく怖かったです。また、原爆が投下された瞬間のことを聞いた時に、ものすごい爆音にすごくおどろきました。

原爆投下都市の条件として①直径5km超え②平野である③過去に空襲がなかったという3つの条件があり、広島、長崎の他にも小倉、京都、新潟、横浜が候補にあがったことなどを初めて知ることができました。このような悲さんな出来事が人々の記憶から消えないように、色々な人に広めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話し(感想)

ぼくは原爆先生のお話を聞いて、広島が爆けき
されて多くの命がうばわれたことが分かりました。

はじめてきいてとくに分かったことは爆けきした時
のぼくだんの大きさ重さとはよくはつしたるない
がおこるのがということが分かった。ぼくは原爆
先生のお父さんがくるしんだ気持ち分かった
のでこれからはあそいのない国にしたいです。
もっと他の国とかがあり合える世界にもしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田様

ぼくは先生の話を聞いておどろいたことは「原爆の強さです。すわっていた人が飛んでいってしまうような風と人の心をはがしてしまうほどの熱が同時に発生したのが印象に残りました。また「エノラガイ」につけられていた原爆「リトル・ホー」のような約3mほどの大きさで、24万人ほどの被爆者が出るということまで原爆の強さを思いしらされました。また原爆の衝撃波の速さにもおどろきました。速さは音速よりも速い4kmだったからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の話を聞いて、とてもうげきしたのは、皮ふが簡単におけてしまうことでした。転んだらおけてしまうと思、ていましたけど、手をかんで、引き上げただけでおけてしまいます。強い力を持っている原子爆弾核兵器はもう二度と使用してはいけません。

また、原爆をおとした方も、最初はおかしな人だと思、います。それから、このうげきを未来へ核兵器を使うことの重大さを伝えていき、このうげきを再び起こさないように、して平和な世の中、世界を築き上げていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は特別授業を受講して、前よりもす
ごく原爆について知ることができました。
よしそうの気持ちになって聞くと、その時
の様子、人々の様子を知ることができました。
アメリカはとても恐ろしい原子爆弾を使ってなぜ
日本をあんなめにあわせたのか話を聞いて
そう思いました。爆弾は太陽よりもあつい
7000℃まであつくなり、そのあつさでやけどし
て、皮膚がたれさがる人がいたと聞いて、
とても怖いなと思いました。エノラゲイに乗って
リトルボーイをおとした人はどんな思いで
やったのか。それがとてもきになります。
十四万人の方々は一しゅんにして命をなくし
た。あのリトルボーイはとても恐ろしいと、
とても思います。私はこのようなことがもう、
二度とない平和な世の中になってほしいと思
いました。本日は、特別授業をお話して
くれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

原爆先生へ

ぼくは 原爆先生の話を聞いて、原爆についていろいろなことを知りました。1つ目は投下都市の条件があることを知りました。ぼくは話を聞く前までは、人口が多く国の重要な場所に投下すればいいと思いました。しかし、話を聞き、巨爆5kmを超える都市で平野になっていて、空音がなかったという条件があり、とてもびっくりしました。2つ目にびっくりしたことは、落とされた広島長崎以外に候補になった都市があることを知りました。その候補に横浜や京都新潟があることに「衝撃を受けました」。

また、原爆の話を聞いているうちに、改めて原子爆弾は恐ろしいと思いました。原子爆弾はいらない、なくしてほしいと思いました。

原爆の話を一言再々できてとてもよかったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、胸がとても「キョー」と苦しくなりました。特に広島で原爆が落とされた直後に皮ふが焼け落ちた人々が「助けて、助けて」と必死にしゃべっていたという話は、本当に怖かったし、とても残酷だと思いました。また、広島の人口が35万人なのに、対し死者数は14万人と聞いたときおどろきかかぐせまんでした。ぼくは改めて戦争はいけないことだと思っ、たし、この先絶対あ、てはならないことだと思、います。そして原子爆弾はパラシュートで落ちてないということや原爆を落とすこ、う補、になった都市は最初京都だったとい、う正しい知識も学べました。お話を聞くことができて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は原爆先生の話聞いて、原子爆弾一発で多くの命がうしなわれたことを聞いてその恐ろしさにおどろきました。また、原子爆弾は太陽よりあつく、さらに4倍をこえていたことにも、おどろきました。私が初めて知ったことは、原爆雲ができることです。原子爆弾が投下されると、真空地帯ができ、そこに空気が一しゅんであつま、てできたのが、原爆雲でした。そんなことがおこることは、初めて知りました。このようなことを聞いて、もっと戦争の恐ろしさがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ
 私は原爆先生の話を聞いて第二
 次世界大戦が太平洋戦争で
 あり、この戦争で原爆がおきてしま
 ったと、思ふので、戦争がいかにこ
 ろを改めたいと、思ふので、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

ほくほ、戦争をすると、これいと思
 いました。話をきくとまるところ
 ありこころがわかる。原爆
 が落ちると知って、風と衝撃波
 がくるなんてこれいので、戦争は、
 二度とまきなでほいと思
 ました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

池田さんへ

今日はお忙しい中、原爆のことについてお話
してくださってありがとうございました。

先生のお話は、先生のお父さんが実際に体験
したことを先生がリアルに再現していて分かッ
やすいです。

お話を聞いて、原爆の恐ろしさ、強さを
知りました。

原爆の被害を受けた人たちは、人間には、
思えない仕になっていたと聞いた時は、
びっくりだと思いました。

先生のお父さんの助けようとする気持ちがすばらしい
と思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

9/27

わたしは、この授業を受講して、原爆のおそろしさを知りました。原爆は、いっしょのうちに、人をこなごなに、してしまうというのを知って、原爆は、せつたいに作、てはいけない物だと思いました。原爆が、はくはつした時の温度と衝撃波で、町全体が、ボロボロになるなんてとても恐ろしいものだと思、たので、せつたい戦争はしてはいけないものだと思いました。でも、その原爆がおちた時に行った、先生のお父さんは、とても無残なものを目にしたのだと言、てました。そして、人で、はないようなかんじの人を見て、とても悲しい思いをしたと言、いました。わたしは、それを聞いて、もと原爆のことについて、学んで、原爆のことを知、てもらうために、先生みたいな授業をしたいと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

9 / 27

池田先生へ

池田先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、
原爆や戦争のおそろしさを知り
ました。そして、原爆などのかく兵器
のせいでいろいろな人が亡くなったり、
その後の人生に支障が出たりする
などの被害があることも知ること
ができました。もう二度と戦争は
おこってはいけな^いと思^いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、原爆の恐ろしさを知りました。原爆はいっしょに人をたくさん殺してしまいます。なのでもう二度と作ってはいけないうものだと感じました。そして戦争はたくさんの人を悲しませた。とてもいいものだとわかりました。私はもう二度と戦争がない平和な世界にしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて恐ろしく
 残念な原爆の話を思い出しては
 こわくておどろきました。
 前回は原爆の話を聞いて感動して
 泣きました。
 一瞬だけ目がさくらしくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ぼくは、肉がやけた木さかっている人形をみて、ドキッしました。その理由は2つあります。1つ目は、その人形が恐ろしいおがたびした。2つ目は、その人形を見て池田義三さんは、「キレイだ」といったと知り本当は、もっと残酷なすがただと思いました。ほかにもたいようの表面温度が6000℃でリトルホーイの表面温度が7000℃でリトルホーイがおちてきたとき原爆ドームしゅうへんは、すごい場所がまったくないと分かりました。最後の女の人が「くらばぎ」をけがしていて、それをたすけるとまたいほうかひがかかっているときをイメージするとゾッとします。

今回原爆先生からの話をきくととてもつらいことがあったと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は、先生の話を聞いて、戦争はとてもおそろしいものだと改めて感じました。とくに原子爆弾が「一番心に残っています。たった1機で14万人近くの方が亡くなりました」ということを聞いて戦争はせたいにはあてはならないと思いました。今は、あまり戦争はおきていないけど、73年前のことを今でも忘れられない人がたくさんいて、そのほど「人の心の奥に残っている」と「恐ろしく、怖いものだ」と感じました。私は、もう一度と戦争がおきない平和な世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は、先生が、最初、『7000°の少年』と
タイトルをつけた意味がよく分から
なかったけれど、先生の話聞いて、
考え直したら、すごくおそろしくて、
こわくて、悲しいことなんだと思い、
胸がウツと痛みました。

こんな思いをした広島の方たちは
とてもかわいそうだと思います。

だから、亡くなった人たちのことを
背おって私はせいっぱい生きよう
と思います。

今日は本当にありがとうございました。

今日のことは、一生忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

9/25

原爆先生の池田さんへ
 はくは、池田さんの言話を聞いて戦争
 は、人を悲しめ、とても残酷なものだ
 と、改めて分かりました。今は平和
 で、お金があればなんでも手に入る
 けど、昔はアメリカ軍の攻撃がいつく
 るか分からないという、とても恐い
 ということが分かりました。また、広島や
 長崎は、どうい条件があって、B29が
 攻撃したのが分かりました。これか
 らの未来は、戦争を起さず、平
 和な世界をつかっていき、内戦や
 紛争がだんだんなくなっていけ
 ば、世界中の人が平和にそして安
 全にいらしていい世界にしていけた
 らいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

原爆先生の言話を聞いて原爆はすごいこと
と知りました。よしろうさんが実さいにそ
の時の様子を見せた時の話をしても
らったときにけがした人を助けようとした
ときの話をもらったときよしろうさんは手
をのびしてトラックの台にのせようとした
ときけがをした人のひふがすりおちたとき
て原子爆弾の残酷さを知りました。原爆先
生の話を聞いて原爆はものすごくきけん
で使っちゃだめだと知りました。これか
らは日ごろのおこないをしっかりとし
平和な世界を続けていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて改めて
原子爆弾の恐ろしさを知りました。
原爆の中心部が100万℃、外側でも7000℃
の温度と知った時は太陽よりも高いのかと、
とてもおどろきました。
また、死体を燃やすす仕事があると
知り、恐くて自分だったらにげだしたく
なってしまうなと思いました。
この話をこれからの子供に生かして
ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は、原爆先生の話しを聞いて、原子爆弾のことを改めて、くわしく知ることができました。1発の爆弾で多くの人々が亡くなり、こわい思いをした人がたくさんいたことが分かりました。原子爆弾の長さは3.12mで重さは約4tもあり、爆発すると直径200mで、100万tか7000tになることにおどろきました。原爆をうけた町では、すべて、なくなってしまい、原爆のおそろしさを知りました。今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/25

私は、原爆先生の話聞いて、原爆というのはとてもこわくて恐ろしいものだと改めて思いました。原爆のことは少しは知っていたけれど、原爆先生から話をくわしく聞いて、知らないことがさらに分かりました。原子爆弾が投下された直後の広島の様子や市民の様子をきくと、原爆が恐ろしいことが分かり、胸がいたくなりました。今日は話していただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は原爆先生の話を聞いて、原爆がどれほどのいかに、たか改めて分かりました。爆心地の600m下は3000℃、爆発したところの表面温度は太陽よりも暑い7000℃などすごく、恐ろしいことが分かりました。原爆ドームは知っていたけど実際は、元の形のほね組しかのこってないことが分かり、とてもためになりました。また広島だけでなく長崎にも落ちたりしたことにおどろきました。

よしぞうさんがどれだけ怖い思いをしたかが聞いている方まで伝わってきました。私はもう原爆のネ皮がいかなないように戦争はしてはいけなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

原爆先生へ
私は原爆先生の話を聞いて、大変感
づいて来たと思っております。特に最近
のお話では、多くの人の体の状態について聞き、
全く想像が付きませんでした。昔、原爆症
が下痢、嘔吐も決まっておりました。
自分の体験したとおり、とても暑く、前が
見え、何も行動がとれないと思いましたが、
実際、体験した人は、突然のことで、
その場の状況が理解がつかず、
心は生きていると語る真剣さにもすごい
と思っております。このようなお話を聞いて、
何事にも真剣に取り組んでまいりたいと思
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

池田さんへ

私はこの前のお話で、
いろいろな事の大切さを
知りました。

まず思ったのは、生きてる
大切さです。今は生きてる
事があたりまえって思っていた
けど、この前の話を聞いたり、
ビデオを見たりして

「あたりまえじゃないんだな」と
思いました。もう一つは
家がある大切さです。

昔は家が爆弾ですぐなくなっ
ちゃったけど、今は爆弾も何もなく
幸せにくらせてるのでよかったです。
お話をしてくださって
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

原爆先生へ

ほくは先生の話聞いて、原爆とい
い、しゅんて何十万人もの命をうばうものだと
分かりました。

暴風で生き残り、でもその後放射線で
急性白血病になったり、やけどのきずが
一生残るような事になったりすると知って

戦争はとも残った、ということ
思い知りました。

ほくが大人になっるときにはまた同じ
をくり返さないでほしいと思いま
す。ありがとうございました。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

私は、原爆先生の話を聞いて、戦争は地球上で二度と起こしては
いけないと思いました。理由は、一発の原爆により、14万人もの人
が死んで、24万人もの人
が被爆者となり、今でも苦しんでいる人がいることが
分かったからです。外側で太陽の表面温度以上の丸い球体となり、そ
れにより、地表温度が3000℃となり、何にも燃えていく。そんな残酷なものは、
二度と使ってはいけない。だから、戦争は地球上で二度と起こ
してはいけないと思ったのです。けれど、戦争を起こさなくても、核兵器が
あるので、1945年の8月6日、9日のようなことが起こるかもしれない。「戦争
を二度起こしてはいけない」ではなく、「地球上に兵器があってはいな
い」という考えもありと原爆先生の話を聞いて考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆は、
とても怖くなくておじいさんの人が
亡くならしてまたことがよく分
かりました。一番おじいさん、と
ても、こわいかなと思ったりも温度
です。原子爆弾の中心部の温度
は、100万度でまわりでも、7000度
もし、下にいた爆風は、3000度
にまでなっていることがとてもおど
ろかしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

池田先生へ、ぼくは原爆についての特別
授業をうけて原子爆弾のこわさとさんごくさ
を知りました。先生の話を聞くだけで戦争の
こわげいが想像できてひばく者の気持ち
がよく伝わってきて話を聞いていると辛くなま
りました。話を聞いていると原子爆弾のような
かく兵器を使用すると一瞬のうちに生命をうば
われたり放射線をあびて人生に支障がで
ることが分かりました。かく兵器の使用や戦
争が二度とおこらないことをいひります。
今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/25

原爆先生へ

私は、原爆先生の特別授業を受けて、怖くなりました。
お話を聞く前は、『原爆』という物をよく理解していませんでした。しかし、『原爆』は、残酷で、人の命を一瞬にしてうばってしまう、とても恐い物でした。
私は二度とこんなことがないように、あることを考えました。それは、『いつも仲良く』することです。
もしも友達とケンカをしてしまった時、おたがいに気付き合い、あやまることができたなら大きな問題にもなりません。世界の人々がみんな仲良くなれば、このようなことはおきません。なので、少しでも広まるように、みんなに対してやさしくなっていきたいです。今回の原爆先生の授業は、とても力になりました。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/25

私は、原爆先生のお話を聞いて、二つ心に残った所があります。一つ目は、元安川で義三さんが死体を運んだことです。まだ十代の青年にそんな体験をさせてしまう原爆は恐ろしいと思いました。二つ目は、戦争から六十年経って、義三さんが原爆資料館を訪れたところです。被爆して大やけどを負った人の復元像を見た義三さんが、「きれいすぎる」と言たと聞き、この復元像でさえ目を背けたくなるような姿なのに、実物はどれだけ恐ろしかったのだろうと思いました。原爆は恐ろしいということが改めて分かったし、戦争をまた引き起こしてはならないのだと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

（ぼくは原爆先生の話を聞いて、
ぼくは単戈争をおこしてはいけな
いな）^あと思いました。

わけは投下された原爆「リトルボーイ」
によって熱さ7000°Cにより（太陽より1000
°C^{熱い}）^熱さで24万人が死に^{死者}
を合わせると6万が死に広島^の被爆
人口より1万に^{近い}数の命がなくなつた^り原爆
の本当におそろしいのは多くの命をうは
うだけでなく放射線^線あびるとあとか
ら体が悪くなつてさらに人を苦しめたこ
とでした。

原爆先生の話を聞いて少し原爆の
おそろしさを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

9/25

私は、原爆先生の言話を聞いて、
単戈争は、改めて、あ、てはいけな
いと思いました。

皮膚^よがたれ下がったりするのは、とても、
いやらしいなと思いました。

私は、もう二度とあのような怖いことは
おきなでほしいと今生きている人
は、思っていると思うので、私たち
は、未来にもうあのような単戈争は、
おこさないうようにしたいです。
そして、もし単戈争がおこったら、
先生が言、てたとおりにして命をうなげ
たいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

池田さんへ

私は池田さんのお話を聞いて、原爆の恐ろしさがどれだけのものなのかを知りました。

私は長崎県にある原爆資料館、平和記念公園に行ったことがあります。資料館に展示されているものを見たとき、正直、「うわあ」と思っていました。そして、池田さんのお話を聞いてぞくぞくしました。まさか原爆が、上空600mで直径200mまでふくれ上がり、表面温度が太陽を起える7000℃、そして地上が3000℃になってしまうなんて考えたことがありませんでした。私はこんなことが二度起きない平和な世界になってほしいと改めて思いました。今日は原爆のこと、原爆の被害のことをくわしく教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、昔の広島はこの世のものとは思えないほど残酷な世界だということか話を聞いてくるだけで伝わってきました。

こないだの夏休みの8月6日広島に原爆がおとされて73年がたったというニュースを見ました。そのニュースの中に今の子どもは広島に原爆が落とされたということくらいしか知らない子が多いと言っていました。たけと原爆先生がたけとさんの子としてお話を聞いてみんながもう一度原爆について考えなければいけないと思います。今スポーツでも広島と長崎が対戦するときは「平和祈願マッチ」と題して戦い絶対にめずれられない戦いになっています。もう一度みんなが原爆について考え二度と起こさないために次の世代に語りつかなければいけないと思います。今回はそういうことを考えさせてもらうきょうな体験になりました。今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講して改めて
原爆がもたらす残酷さを知りました。
原爆が恐ろしいものといふことは知って
いたけど受講すると想像以上に恐ろしく
た。うの原爆「リトルボーイ」が一瞬のうちに
たくさんの命をうばったことも聞か
おどろか
がかくせま
びんて
いた。また原爆は生
きぬく
ことが
できても
大け
どを
おっ
たり、
病
気にな
ったり
して
苦し
んで
いる
人
が
いる
の
を
知
り
ま
し
た。
原
爆
先
生
の
お
話
は
お
も
わ
ず
逃
げ
た
く
な
る
よ
う
な
残
酷
な
お
話
が
多
く
胸
が
苦
し
く
な
り
ま
し
た。
で
も
今
回
お
話
が
聞
け
て
良
か
た
と
思
い
ま
し
た。
な
ぜ
こ
ん
な
こ
と
が
お
き
て
し
ま
った
の
か
ど
う
お
も
う
ら
二
度
と
こ
ん
な
こ
と
を
起
こ
さ
な
く
で
き
る
か
考
え
る
き
っ
か
け
に
な
り
ま
し
た。
今
日
学
ん
だ
こ
と
を
活
か
し
て
生
活
し
て
い
き
た
い
で
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の話を聞いて、はくたん一つで広島をこわしたことにしゅうげきを受けてました。そのはくたんは太陽より熱いことも知りませんでした。そんなはくたんがくるとなると思うとゾッとしてました。私は戦争をしても何も得しないと思いました。戦争は何もうまれない。何にも発展しないと思います。ただ人の命をうばうもめだと思ひまゐ。そして一人一人の命はその人にしかない世界で一つ命。そのような命をむだにしてはいけない。そう世界で思っほしいと思いました。世界でまた戦争がおこっていろと聞いたことがあります。原子はくたんを受けたのは日本だけれど、平気で人の命をうばうことは良くないと思います。学んだことをおろそかに忘れないようにしたいです。

原子はくたんのおそろしさをもって世界に知っほしいです。そして戦争をこの世からなくしたい。平和な世界にしたいと思いました。そう、うまくはいかないけれど、一人一人がそういう気持ちでいろ、それが大事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

私が原爆先生の授業を聞いて、一番思い出にのこったものは、髪のはたか黒くこけていてねんえきが油のように...
という所です。

理由は、私はドジで、何度も転んでけがして、ねんえきかてます。それだけでもないのに、それが身体中だと考えるとすごくこおけし痛いと思います。

今日、原爆先生の話を聞いて一番おもったことは、今の時代に生まれてて本当に良かったと思いました。

あと、聞きながら思ったことはひいおじいちゃんの顔です。なぜひいおじいちゃんの顔を思い出したかという、ひいおじいちゃんも第二次世界大戦の兵隊だったからです。

ひいおじいちゃんはその年に原爆のことを強くかたりたくなさそうでしたが1回だけ話してくれたことがあります。

そのときの話は、原爆先生と同じことをいっていました。

ひいおじいちゃんはふたん、めったに泣かぬ人なのに、そのときはすごく大粒のなみだをこぼしながら語っていました。

そのなみだから私は、ひいおじいちゃんが泣くほどのものだったのだとさとりました。

もう二度と、日本も、他の国も戦争で人を失ってはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

しほくは、原爆について、
充分矢口識を持っていたつもり
だったのに、全然知らないとい
もできてきて正直びくりました。
こういう無知があるから差別や
偏見が起こるんだなと思い、せめて
自分だけでもそれをなくそうと思った。
そして、原爆などというおそろしい
兵器を使ってしまふ戦争はたまたま
思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生の話を聞いて、僕は、もともと知っていたこともたくさんありましたが、新しく知ったこともありました。例えは「原子爆弾の爆発したときの温度は土の面でも3000℃という鉄でも液体になってしまう温度だ」ということです。人間の体の中の水分が全て蒸発してしまうというともわかりました。原子爆弾が投下されたときの映像を見て、こんなにはげしかったのかと、とてもおどろきました。キノコ雲がどのようにできるのかずっと疑問に思っていました。上昇気流がすごい勢いでおこって真空になりそこから空気が流れこみ…と、いように雲ができることがわかりました。この雲によって大きな被害が出たことがわかりました。僕はもう永久にこのような被害を出したくないと思っ、てそのためには戦争をしない方が良く、と思いました。これからも糸色対に戦争をしないように心の中に刻りみつけておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は原爆先生の話が終わった時、思わず身ぶるいをしてしまいました。それほど、先生の話は、原爆が投下されたしゅん間を生々しく想像させるものだったと思います。先生が話を始めたとき、私は真けんまけんに聞いていると思、ていたけれど、すぐに最初の真けんは生やさしかたのだと気がつきました。特に、先生が原子爆だんの音をきい現してみせた時や、助けを必死で求めている人のまねをした時は、自分がその場において、一緒にきううやきん引張を味わっているかのような気持ちになりました。そして、實際に原爆を体験された人のビデオを見て、私は絶対にこの出来事を風化させてはいけません。今、ドームや資料館など、様々な建物で、このことを後世に伝えようとする動きがあります。私も、自分に出来る限りのことをしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

私は、原爆について少し知っていたけど、「原子爆弾投下都市の条件」や「候補になった都市」など知らないことがたくさんありました。一番おされたのは京都だと知ってびっくりしました。でも、京都には、古いお寺など重要な文化財をはかりするのは、よくないと、落とすのをやめたそうです。私は、そんなことをするんだとしたら、広島にも落とさなければいいのにと思いました。

私は、話を聞いただけでとてもこわかったけど、本当に原爆にあった人は、すごいこわい思いをしたんだなと思いました。

私はこんな事をもう二度くり返さないように、学んだ事を忘れないでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾が広島に投下されたことは知っていました。でも、くわしいことなどは知りませんでした。

私が原爆先生の特別授業を受けて、すごいと思ったことは、アメリカが原子爆弾を投下するのいろいろなことを、考えていることです。原子爆弾を投下する都市の条件を考えたり、どこに投下するか候補にしたり、くわしい投下目標地を決めたりなど、していたと分かりました。また、日本人をこうりょして原子爆弾投下候補地、京都をゆめたりした所も、すごいと思いました。原子爆弾で広島市の死者率が40%になるのは、原子爆弾は、すごい、きけんなものだ、と分かりました。原子爆弾など二度と世界で使っては、いけないと思います。やはり平和が一番だ、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原子爆弾には熱線
 だけではない、放射線やショック
 波があるなんて知りませんでした。
 そしてもう一個初めてした事が条件
 があるという事です。原子爆弾投
 下都市の条件という資料には、①直徑
 5kmを超える、②平野である事、
 ③空襲がなかった都市が広島にな
 りました。

ぼくは、先生の話を聞いて、改めて
 戦争はだめだと思いました。
 今は平和とは言えませんが、自分
 らが平和にするんだと実感しました。
 今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のことを聞いてひびきはがれたりしていたいのにがまんをして

とてがまんしてつよいと思った。

私は原爆にあたりたらもうなりてほうぐらいです。

14万人もせびつてとても人口がへって

がべんなせいからになってしまったら

私はかなしいと思いました。

なぜリトルボーイなどをうたなまき

いけないだと思いました。

私は全員がへいめにくらしたら

人がなくなることはなくなると

思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、たくさんを知りました。お話を聞く前は、原爆ドームくらいのことしか分からなかったけど、お話しを聞いて、原爆ドーム以外のことも分かるようになりました。原子爆弾投下都市の条件が3つもあることにおどろきました。候補になった都市が広島と長崎があるのは、少し予想がよかったけど、小倉もはいつていると初めて知りました。原子爆弾をおとされてたくさんの人々の命が失われてしまっていたので、かわいそうだと思いました。原爆先生のお話を聞いたことで、お話を聞く前よりも原爆のことをよりくわしく知りました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日、原爆が広島におとされた当時の話を聞いて、思ったことはお兵たいの方がそんなかくなじょうきょうでがんばって亡くなった人たちがけがをした人をたすけたことがすごいなと思いました。原爆のいかにすごいけど、

そういったじょうきょうで生きていだけで大変なのにがれきの中で血が出ていたり3日もたてくさくなったりしている死体をせおってはいんどりもてとてもすごいなと思いました。あと、原爆が7000℃で太陽が6000℃で原爆の方が温度が高いことがとてもおどろきました。あと爆風が音速よりさらに速いこともおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話聞いて、原爆は私が想像していたものよりも、とてもおそろしいものでした。広島県産業奨励館の近くの元安川で、体を冷やそうとして川にはいたら、その川も熱くなって死んでしまうなんて、悲しいです。

今原爆によってもたらされた被害が本当のことよりも、やさしく教えているので、今日原爆先生の話聞いて、本当の原爆のことが分かりました。今では被爆した人が入り、原爆のことをよく知っている人も少ないと思います。私が原爆の話聞き、原爆のことをまわりの人たちに伝えることで、正しい原爆のことを広めていきたいです。

今日は貴重な話を聞かせてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生のお話を聞いて、原爆はしても、さんごくというのかわかりました。大人と子どもかんけいなく原爆の被害を受けて原爆のすごさがわかりました。そして、自分が戦争について全然わかっていないことがわかりました。この話を聞いてぼくは、戦争についてもっと調べようと思いました。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて僕は、改めて
今生きている喜びを感じました。広島に原爆が
落ちた時は、皮肉がはがれたり、死んでしまったり
と、たくさんの方が犠牲になられたということが
分かりました。原爆が落ちてきた時はもうみんな
な混乱状態になっていたと思います。今の僕たち
は、すりきずでこつただけで痛いけれど、原爆
が落ちた時は痛いなんていうもんじゃないうらな
と思いました。実際に落ちてきた原爆(ツルヒ、ボーイ)
は、中心があよそ100万°Cもあ、たときいてものすご
くび、くりしました。僕たちがやけどをした時は、
100°Cくらいなのたと思いますが、その1000倍の熱さ
なんて信じられないくらい熱か、たんだな痛か、た
んだなと自分でもすぐ想像ができます。広島の人
口はもと、約35万人被害者は24万人、死者は14万人
という死亡率40%という想像できないくらい、の
人口がうはわれたと思います。たから今後このよ
うなことがないように、他の国とも平和に仲良く暮ら
していかないといいけないなと未来のことも考え
られました。

表

9/26



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の特別授業を受講して
原爆の事は、知っていたけど授業
を受講して改めて知るとりと思
いました。原爆は爆心地から30
km 11戸までととく(表面温度が太陽よ
りも暑く17000℃で14万人の人々が亡くな
られていて、その中にも親子も中
にいてそんな事があったなん
て思ってもしなかつたです。
ほくはこれから火を大七刀にして
きかつけたか件直りしてほく言はかな
いよらにできるとけしたいてです。
人が亡くなることかといんなに
つかりことかかあかり、もう戦争と
かもこれからしてほくなりと思
います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて
 昔の日本であんなにおそろしいことか
 あったがなんとしてもおどろきました。
 ぼくは原し爆たんというのは矢口っ
 ていたが人を一しゅんて殺せるほどの
 いかがあるなんとしてもおどろきま
 した。原爆先生のお父さんの戦争か
 あったときの話を聞いて原し爆たんの
 おそろしさ分かるのにもし自分が
 そのよけに体験をしたらたぶんこわ
 して立っていらねえぞうです。
 最後に原爆先生のお父さんの動画を見
 て父がないてまで戦争のつらい
 話をしたのはたぶん戦争のおそろ
 しさを知りてしてもう二度と戦争を
 おこしてほしくないと思ったから話
 してくれたのだと思います。ぼくは原
 し爆たんなんてこの世には不必悪
 だと思ひました。平和が一番。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

9/25

私は、原爆先生の話聞いて、原爆を体験した方の気持ち伝わってきて、原爆のこわさが分かりました。広島をおろした原子爆弾は、たくさんの方の命をうばっていったことを知って、原爆は、これから先2度とあてはならないことだと思いました。原爆を体験した方の話を聞いていて、原爆を体験していない人に、原爆のつらさを分かってもらいたいという気持ちがすごく伝わってきたので、私も原爆先生に聞いた話や、原爆を体験した方の話を次の人にどんどん伝えていこうな人が広島でおきた原爆について考えてほしいなと思いました。原子爆弾投下都市の条件など新しくしることがたくさんありました。原爆の話が分かりやすく聞けたので、すごく原爆のおもさが分かりました。原爆を体験した方の話が聞けてすごくよかったです。これからは、原爆のつらさについて考えていきたいと思いました。原爆のことを伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原ばく、戦争に興味がありました。

おそろしいものとは知、ているけれど、

とてもおくがあるものだと思います。それに私ははだしの

のゲンを1~10かんまで何回もくり返し読んでいる

ので原ばくのピカのおそろしさについてはよく知、て

いました。原ばく先生のお父さんが体験したこと

とてもおそろしか、たです。でも私には、お話を聞いた

だけの人でも心ぞうが口からとびでてしまうほど。

つらくて、おそろしい原ばくについて伝わ、た思います。

先生のお話に出てきた、水がたま、ているところに

入、てうすぐま、ている人がいたというのを聞いて

水はそんなにすぐふ、ってしまうのかと思いました

た。今回の先生の話を知、いてあらためて原ばくについ

て知、れたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は広島と長崎に原子爆弾が投下されたのは知っているが、こんなにひどいことは知らなかった。死者の数も知らなかった。原子爆弾はアメリカから受けた。今は、アメリカとは仲が良いけど昔は戦争をしていた。戦争は、けんかから始まる。僕たちの社会はけんかがおこつうにおこっている。このうなことはあてはいけないと思う。戦争のせいでどれだけの命がなくなったかを考える必要があると思う。そのために、自分たちは友達と仲良くしなくてはならない。もし、けんかがおこつても謝れば仲直りできると思う。しかし、国たまたたことではない。国同士だからこそ戦争につながる。これからの世界は統一することが必要だと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ぼくは、原爆の話を聞いて一つのこと
で多くの命が亡くなって約14万人と
分かってこわいなと思いました。

広島でなにがあったかよく分かりました。
そのなかでも戦争のこわさがあったため
いま実感しました。

義三さんの聞いていた話や思いがその
時あったことがビデオの話を聞いて
伝わってきました。

死亡率が40%と聞いて5人に2人が
亡くなったと聞き半分近くと分かりまし
た。

今日はいい体験をさせてもらいあり
がとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生の特別授業を受けて、たくさんのことを学びました。「原子爆弾」の名前は聞いたことがあったけれど、知らないことばかりでした。1つ目は、原子爆弾投下者隊に、広島が第1候補だったのではなく、京都が第1候補だったことを知りました。2つ目は、地上9632mから4セある、リトルボーイが秒速300kmで落ちてきて、地上600mにとつたところ、で、爆発しまわりは7000℃で太陽より1000℃も熱く、下にいた人は3000℃の熱さを感じたことを知りました。3000℃の熱さは、やけどの100倍以上あつと考えると想像できないくらいあつたんだらうと思いました。今回の授業は、これから世の中であってはいけないことをたくさんおしえてもらって、きょうな体験があったので、絶対に忘れない体験に

りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ほぼは、今まで爆弾が落ちて死ぬ人たちは
 みんなやけ死んでしまうものだと思います
 したが、とけてなくなってしまう人もい
 だと思っておりました。爆発したあ
 たりで下がる熱い空気は、太陽が600m
 先にあるのと同じだからみんなとけてし
 まうのだと思います。義三さんがやっ
 死体をかたがける仕事はしても残こく
 ほぼはこわくて絶対できないと思いま
 戦争はたくさんの命をうばうものなの
 ではないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞く前は、原爆ドームのことぐらいしか知りませんでした。ですが、原爆先生のお話を聞いて被害にあつた人は35万人中24万人もいてさらに死んでしまった人は14万人もいるなんてとてもかわいそうだと思いました。初めて知ったこともたくさんありました。原爆ドームは元々広島県産業奨励館という場所だったことや、だいたい5人に2人が死んでしまったこと、原子爆弾投下都市の条件は直径5kmを超えていて平野で今まで空襲がなかった所で候補になった都市が、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都だということでした。そして今回学んだことをこれからたくさんいろんなことに生かしていきたいです。今回は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、原爆は人々をとてても苦しめたんだと分かりました。一番京都がねらわれていたけれど、じゅうような文化財があつたからじょがいをしたという話を聞いて、京都だけじゃなく、ほかのところでも、じゅうようなものはたくさんあると思うから、なぜ京都だけをじょがいしたのかが不思議に思いました。原爆のせいでたくさんの方が死んでしまったから、なぜ原爆をおとさなければならなかつたんだと、思いました。原爆にあつた人々の気持ちは、早く助かりたいという気持ちでいっぱいだったと思います。気持ちを考えるだけで、かなしく、苦しくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話しを聞いて一番
びっくりしたのは、原子爆弾の爆心地
の人が全身にやけどをして「助けて」
「助けて」「兵隊いさん」「助けて」と言って
必死になってトラックの荷台に乗ろうと
していた人荷台に乗せようとした人を
持ち上げた時、ひら、がはかぬ、黄色い
液体が出たと聞いた時です。
さらに、ある男の人がかいたんにすわ
っている時、熱線で体内の水分子がいっし
ゅんにしてじょうはっし、しょうけきはで
すみになり、すわっていたあとだけのこっ
たことです。
私は、今の時代に生まれてはかたし、
今日あらためて思いました。また、二度
と戦えそうや原子爆弾はおとさなりで
ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

8/25

ぼくは話を聞いて、原爆のおそろしさを知りました。14万人もの人々が亡くなってしまい他にも苦しんだ人がいるのはとても悲しいことで、もう二度とおきてはいけないうちと思いました。義三さんはひどいすがたになっている人々をたくさん見ていてとても苦しかったと思います。あと今まであまり知らなかったけど、いりよくがすぐで、表面の温度は太陽よりもあついと知ってとてもおそろし、おそろしいと思いました。それに死亡率が40%と5人に2人なのはおどろきました。今回の話でぼくはおそろしさを知ったので今後明日には原爆のことを思い出したいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/25

ぼくは、原爆先生の特別授業を受け、アメリカ軍は、多くの人を殺したのにも関わらず、広島を原子爆弾を投下する練習のように使われ、人々生命をうばったことが改めて許せないと思いました。ぼくはこの事実を知っていましたが、今日の話を聞き、想像を絶するようなことが70年以上も前におこっていてそれを体馬喰した池田義三さんは、死体のかたづけなどいやなはずで、ぼくなら生きていても重傷をおっている人に手をさしのべることは、できないと思います。原子爆弾は、日本しか落とされていないため、世界に原爆のおそろしさを発信していき、これからあのような核兵器を保持させることをやめさせることが世界の平和につながると授業を受け、考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、いろんなことを学びました。

広島に投下された原爆「リトルボイ」は、横3.2m、重さ約4tだということを知って、とても重いことが分かりました。空から、約4tのものが落ちてきて、爆発するのは、とても怖いと思いました。爆発したのは、地上から600mくらいで、スカイツリーの高さで、爆発した外側は7000℃、地上は、3000℃で、4000℃しか変わってなくて、生き残っている人はとてもすごいと思いました。ぼくは、今はとても平和だということ分かりました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆については、少し知識があると思っていたけれど、全くなかつたんだなと分かりました。たとえば原爆が爆発した高さ、原爆を落とした飛行機の名前の由りなど色々なことを知りました。

条件もこんな条件あつたのか!!とおどろいたり、広島や長崎にも空襲がなかつたのにもおどろきました。こゝろの中の京都、強くおとされたのに落とされていなかったのに、理由(それもちゃんと理由)があつたとは思いました。

1番おどろいたのは「おだしのケン」で原爆ニパラシュートがついていたと思っていたことについていながら、たんだなと分かつて勉強になりました。

やはり、日本は原爆が落とされたとして、原爆はなにかあつてもおとしはいいんたなと思ひ、そして、原爆を2度とおとされちまひたいとも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの話を聞いて、改めて原爆の
こおさが分かりました。外側の温度が
7000℃で地面が3000℃程になり、
しゃんでたくさん命をなくした。そんな
原子爆たんは、二度とあってはならない
ものだと思います。そして、大やけど
をした人がたくさんもいるなかで、人
々を助けられた原爆先生がとてもす
ごい人だと思います。もし私がその場
にいたら、自分のことで精一杯で人
のことなど気にしていなと思います。
それに、「ひふがはかれてしまう」と言っていて
私は、それを少しきもち悪いと思、てしま
います。そんななかでも助けられるへいた
いさんのことをすごいと思、し、尊敬で
きると思いました。私は今まで原爆を知
らなかつたけれど今回、話を聞いてくお
しいことが分かったのでこれから広島た
けでなく長崎の原爆についても考えたいと思、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/25

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを知りました。広島市民の40%もの方が巻き込まれてしまったからです。こんなおそろしい出来事が絶対に起きてはいけません。そのため、国と国とのかかわりを良くし、二度とこのあせまをくりかえしてはいけません。と思います。

上記のことから、原子爆弾をこの世からなくし、よりよい未来を創造していきたいと、しみじみ思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ、私は今回原爆先生の授業を受けるまであまり広島で起きた原爆の事を知りませんでした。ですが今回原爆先生に教してもらい、「リトルボーイ」が落ちてきた時の様子がすごく分かりました。しかも、後に原爆先生が原爆が落ちた真似をした時たれもおどろいたと思いますが私は当時は今以上におどろき大きな音だったんだなと思いました。2回目先生が真似をしていた時かまえていた人も居ましたし私もいつ言おうのかきんちょうしながら待っていましたでもこれもやはり当時生き残っていた人は私達以上に怖かったのだと強く思いました。先生の話一言一言がかなしい事で、何度もかあいそうと思いました。最後のビデオを見て、原爆先生の父は今でも助けられなかった人の事を考えて思うと涙がでました。原爆先生のお話しは声だけではなく、じさいがってみたりと分かりやすくいすかを身のりだし聞いていました。原爆のむじさが初めて分かり戦争に対してのいかりがおさえきれません。原爆先生のお父様が9日間苦戦しながら過ごし長生きしたのはとてもすばらしい事だと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生のお話を聞いて、戦争について深く考えることができました。最初に聞いておどろいたのは、被爆者の皮ふがはがれたり肉がむきだしになっても助けを求める生命力。そして、たった一つの爆弾で人間をそのような姿にするいかにおどろきました。そして初めて知った事もたくさんありとても貴重な体験をさせてもらいました。1つ目は、原子爆弾を落とす候に南京に京都や新潟も入っており、京都に落とそうと予り力が考えていたことです。でも京都に落とさなかつた理由にもおどろきました。それは、京都には人間にとって重要な文化財があるため原子爆弾を落とせないという理由で、戦争中なのに文化財などのことを気にしてるんだなと思つて少しはうけまつかうかおどろきました。さらに原子爆弾の中心温度は100万℃、外側の温度は17000℃ということにおどろきました。太陽でも外側の温度は6000℃で、そんなあつさをくらしても、かすかに動ける人間の生命力にまた、おどろきました。今回、原爆先生のお話を聞いて、戦争の事についてくわしく知りたいなと思う機会になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、真黒の人が、手をななめにして歩いてくることを想像して、力が弱まりました。それなのに現実でみたよしろうさんは、どんたけひめいを上げて、その17事を投げ出さなかったのは、すごく勇かんなんたなと思いました。

そして、広島の人々が14万人も死んで、とても死んだ人の親せきは悲しむだろうなと思いました。

ぼくは、人数が24万人もいて、どんぐらいのいたみを味わいながら、たえていたのかを想像すると、すごしいたから、たことがわかりました。水が一秒もたたないで、ふいとうすると体が水にふれていたら、すぐに死んでたなと思いました。

今日はこのような貴重な体験をさせていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「ピカーン」という先生の言葉におどろきました。実際に聞いていたらもっとおどろいていたかと思うと、怖くなりました。原爆先生の話を聞いて、「なぜ、人の大切な命をむたしたのか」ということについて議問をもちました。なぜ、人々は今まで命をむたしていても、戦争をしたのか。そのことをまぶ頭に入れて、これからの生活を平和につなげたいと思いました。私がもしその時代に生きていたら、「死にたい」と思っていました。でも、その時代に生きていた人は、ひしひしと生きようとしていました。その「強さ」がすごいと思います。その人たちの「強さ」があったからこそ、今があるんだと思います。だから、その人たちの「強さ」、「苦しみ」、「努力」などをむたしてせずに、幸せな未来へ歩んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私も一年生のころ資料館に行きました。あの時の
きおくはあまりないのですが、今日の授業を受けて
原爆はおそろしい物だとあらためて分かり
ました。日本は、ゆいっ、原爆がおとされまは
二度とこのような戦争がおきてはいけない
ことを感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話をきいてなんだか
悲しい気持ちや、くやしい気持ちになり
ました。

だから戦争や原爆などはもう絶
対にしてはいけないものだと思います。
原爆が他の国に落とされていないこと
を知ってなんだか少しほっとしたよう
な気がします。

そんなおもしろいを他の国にもしてほしくない
ので、原爆の話はかたまりついでいいか
ないといけないう物だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、正直、怖いと思いました。なぜなら、原爆が落ちてきた時の原爆先生の声におどろき、「恐いな」と思ったのよりも、実際に現場を見たとき、その惨状のひどいこと、何をも、その惨状のひどいこと、のことで考えさせられています。また、原爆資料館の写真からワリー・ト・ワリーが撮った時、私は、あまりにひどい人間の世界が恐ろしかったからです。しかし、それを世界中の人に知らせるべきです。実際に、もっとひどい、惨状のひどいこと、日本が原爆の被害を受けた、もう二度とこのようなことを起こしてはいけません。このことを世界に伝えていくべきだと感じます。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

9/26

私は、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、
原爆(リトルボーイ)のすごさや、原爆にあたって
つらい思いをした人たちのつらさなどが分
かりました。それでも、と原爆のことを調べて
みたいなと思い、資料館に行ってみたくなり
ました。

今回原爆先生に教えてもらったことも、これから
知ることもいつまでも忘れずにいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

日本が「原爆を落とされた」ということは知っていたが、強さ、能力、被害についてはくわしく知らなかったのので、残るべきことがよく伝わってきました。

また、体験談でも原爆の被害のことも知れました。

そのため、今までは日本が「原爆を落とされた」という事実ではなく、被害について、威力などを知らることができました。

このお話を聞いたので、核兵器はいけないということを改めて深く知れました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

前は原爆のことについて話していただき、ありがとうございました。ほくも春休みめに広島に家族と旅行にいきました。原爆ドームを見たときは、体じゅうかふるえました。もっと恐ろしかったのが、原爆資料館です。中に入り、写真を見ると、原爆先生が言ってくれたように「人間」ではない人かいました。服の模様がひびにくっついて、人間ではなくなっていました。ほくはその写真を見たとき、

「おなかを被爆していたらどうしてたんだろか」ということが豆粒におちりました。多分ほくだったら、何もできず、そのまま命をたつのかなと思いました。

たった一発の原爆で、人が大ぜい亡くなり、街がなくなっただけは許さねないことだと思います。ほくは「戦争」というのは知らぬてよくないことだと思います。

原爆のことを具体的に教えてくれたありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆ドームがなぜあのような形かが不思議だったけれど、原爆が落とされてその爆発のせいで建てたものがくずれて、あの形になったことを知りました。そしてその建てものの中や外で人がなくなってしまうというのが悲しいと思いました。その人たちはただいつものように毎日をすごすだけだったのに、原爆が落ち、その毎日をこわされてしまったということが悲しいと思いました。そして、毎日、毎日苦痛にたえて生きていたということがすごいとも思いました。痛みをたえながらも「生きたい」と願って、今も生きていたりなくなってしまう人にすごいと思いました。兵隊の人でもドラム管^{ドラム}があったとはいえずが、息を吐いてしまえば、息がたとえ痛くても、人を助けたり、息をすくってあげたりしていたので、それもすごいと思いました。今回、特別授業を受けて、さまさまな人の悲しみがとても心に伝わってきました。このことを心に残して、これからも何年、何十年も生きていたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話をおきいてそのときのよ
うすも思いうかべていたのですが、原爆ド
ムの人開多がきれいすぎると言ったのにびり
しました。私は一度原爆ドムにいったことが
あって、そのよる夢を見てしまったけどきれいす
ぎると言っておれよりにおいのかと考えそで
うするだけでいやになりました。その現場
にいったはすごいえいゆうだと思ひます。
いけいけんになりました。ありがとウござ
います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさは想像を絶するものでした。2年前、原爆資料館、原爆ドームに行きましたが、そのときよりもショックを受けました。

とくに「死亡率40%」のお話をされたとき、原爆のいかにあついなと思ひ、こわくなりました。

これを機会にし、平和をねがいたいですが、貴重なお話、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、戦争の当時は、自分たちのためだけのために、各国同士で戦っていたかもしれないけれど、終わってみれば何も得たことはなく、たくさん人の命が落とされてしまったから、絶対にはいけないのだということも改めて、感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほとは原爆のあつさを知ること
も悲しい気持ちになりました。ほと
は、もう戦争はおきてはならないこと
だと思いはあ。話はいっしょうおれ
ることのないう悲しいお話なのでそ
れを生かして、自分にできることをし
ていきたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆の学習をして、私の中で、今まで感じたことのない思いがたくさんありました。そして原爆先生が話してくれた数々の記録の中には思わず声をあげてしまい、そのような内容もあり、同じようなことが今、この時代に起きてしま、たら私はくじけずに、たちむかうことかできるのか不安になりました。当時の人々はどんなことが起きても生きぬく心の強さ。そしてどんな時でも苦しんでいる人かいは、全力で助ける。そんなやさしさもあると分かりました。

そして原爆先生が話してくれた「熱線」や「しょうけき」、「ほうしゃのう」などで私は「ほうしゃのう」が一番心に残りました。「ほうしゃのう」のせいで、今も苦しんでいたり、家に帰れない人かたくさんいると分か、たからです。それらは、私たちがあたりまえのように生活していることかむすかしくな、てしまうのだと知り、私たちが自身も、日々の生活か「あたりまえ」ではないことをいつも心にとめておき、感謝の気持ちをもつことか、大切だと考えました。私もこれからの生活の中で、感謝の気持ちや、やさしさを忘れず、生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の話を聞いて助けると言われても助けられ
ないという気持ちもよく分かって悲しくなりました。
またやけどで皮膚がはがれてしまうというのを想
像してすごくかわいそうになりました。

ばくだんが飛んできてあちこりにしたはねが
たははくは泣いてしまうのではないかと思
いました。

やけどを治すのはよくあるけど体全体にやけどを
してしまったのは本当にかわいそうでした。

周りがはいいろで全部なごしてしまつたら
もう助けられなくなってしまふのではないかと
思いました。

へたれの人に助けると言われて助けようとし

たら皮膚がはがれるのもやけどで涙が
でてきてうなづきました。

びっくりする悲しいことは一番くさいと思った。

ぼくも原爆にふいふをよくしりつらさを体で実感
したのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、お話しを聞いていて、とてもわかり
かったです。自分がそこにいたかと思う
と、とてもぞろとします。聞いていりだ
けでもつらいのに、実際に体験した人
は、想像できないくらいに、大変で
つらい思いをしたと思います。そして、
今までは戦争についてはよく考えて
いなか、たけれど、今回、あらためて
おそろしさを知るここができました。
そして、戦争への理解が深まった
と思います。戦争をやっているも、何
もいいことはありません。今回のお
話をきっかけに、日本、そして世界がま
た同じあやまちをおかさないように
できるようにがんばりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

原子爆弾はしてもひびいたと思、ていたけれど原爆先生の話を聞いてとてもひどく、おそろしく面白い物だということが分かりました。爆心地の敷近くにいた人たちが一瞬にして熱線^{熱線}で炭化した次のしゅうけき皮で炭のつぶになてしまった。このことには雄七もおどろきました。人が一瞬で消えてしまったことはありえないものだと感じました。しかおそろしく面白い原爆は面白いと思、ました。

あつたの死体が川中にありその人の死体のじまのままうは自分はや木と言わなくても近すますらて對^{たい}にはけていたと思、た。その死体をはく^{はく}て、その液体が黄色いなどの液体がでてきた。聞いたとき、死言も悪くたれた。

そんなおそろしい原子爆弾があつたくない、平和で戦争がない、世界がまるとまるとはなかな。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆の動画をおて、少しづつにくだた
 なぜこんなことをやるのかか知りたくなり
 また、広島市からロソク35万人のうち、死
 亡率が40%だったのでもおせいの人が
 生きのびたことがおきていたというの
 が分かりました。また、衝撃波の速さが、
 秒速400メートルに達していたこと
 を、原子爆弾投下都市の条件をみ
 てみると直径1000メートルと書いていて
 原子爆弾というのは、すこくおぞましい
 ことと分かりました。また、原子爆弾がは
 げたときの温度は、7000℃もすると見
 られたそうです。しかし、太陽の表面温度
 は何度か聞いてみると、6000℃と聞いて
 太陽の表面温度と聞いて、しかなんか
 ないことが分かりました。このおりに、また同じ
 ことをくり返さないうたいなど突
 感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおもしろい話が、悲しみを多くの
授業(学ぶ)ことができた。

また、原爆について、

ことになってまじつかに増えた
ことだ。

そしてあなたのお父さんが体験した

おもしろい体験話を聞いて、頭の
中で想像してみましたがとても
グロカッタと思います。

この学習を通して、原爆の歴史を学びたい
ようになっています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のおそろしさ、さういふ非道
 的な武器であることは、テレビや雑誌のケッ
 ンなどで知っていましたが原爆先生のお話
 を聞いてさらなる本当のおそろしさを、目
 あたりになりました。そして改めて原子爆弾は
 これから先、絶対に落とすはならない爆
 弾である、あつたごつたごつたはもう一度あ
 つたごつたごつた光景だと思いました。

原爆先生のお話も言っていましたがとても
 原子爆弾が落ちた時の様子は、言葉絵に
 表せなくて、ほくも思いました。あの時の
 様子は、見て、体感した人にしか分からない
 と思います。ですが、爆者の言葉は、未来
 へのかけがえのない言葉です。これから先、
 原子爆弾のあつたごつたごつたはもう一度くり返し
 てはならないことと心から実感したく、よの人
 と分かち合っていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の講話を聞いて原爆のお話をきいたが
 身してみようには分かった言葉がなかなかおもしろいかんは黒い
 スリになりいっしょにしてきえたというところをきいて
 びっくりした火にのけるとかけをさるくさいたいっしょ
 にしてきえたというところをきくととてもおもしろいから
 原子爆弾はぼくはつたあとで直径2000メートルの穴があ
 るの中のおとが100メートルの穴は100メートルま
 でおとが100メートルの穴は100メートルま
 の穴は100メートルの穴は100メートルま
 うなことをおこなったのは多くの人をうか
 せようの存在するところをきくとおもしろい
 もつた。世界で唯一のひび
 くこととしてそのおもしろさを広く知ってあげ
 るべきだ。なごまつた。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

はくは、戦争をくり返しては、いけない。歴史だとして、改めて知ることが、また、必要だ。原子爆弾の、ひがみ、をくわして、いる人も、いることを、知ることが、必要だ。

日本は、戦争の後、大きく進化しました。今では、外国人から、平和な国として、尊敬されています。あつちを、しても、それを、力として、成長していく、大切だを、しました。さらに、最近、ますます、「非ガク化」という言葉を取に、します。それは、世界全体で、大きく平和につなげる手では、ないかと思ひました。日本という、「ヒロシマの核爆屋」を守る手だと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は未来について、戦争について考えました。

私たちが大人になったとき、世界から戦いや内戦が消えているのか。かく兵器がなくなつてミサイル問題がなくなっているのかを考えました。しかし、未来にこのような問題を残さないためにも、いまのうちに、世界を平和にする取り組みが必要だと思いました。

もう一つは戦争についてです。

特に気になつたのが広島、長崎以外の都市の様子です。特別授業や学校の授業だと、この二つの都市がメインで江戸や、東北地方での戦争中の生活が気になりました。

今回の「原爆先生」の特別授業を受講して、「過去を振り返り、今を大切に、そして未来へ残す」。これが大切なのではないかと気付きました。上記の通り、過去の人々の生活の様子を学び、今という時間を大切に、未来へ大切なものを残していきたいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争は2度とあってはいけないことだということが、身にしみて改めて感じました。

原爆が投下された当時のえいぞうは本当にあったことの実感がわいて、これからは私たちが次の世代に伝えていく番なんだということが分かりました。

「7000℃の少年」というタイトルの意味も途中で考えました。「少年」というのは原爆の名前である「リトルボーイ」の日本語訳、リトルボーイの温度が7000℃だったことから。

「7000℃のリトルボーイ」⇒「7000℃の少年」という題だったのではないかと思いました。

直接ではなくても戦争や、その中の原爆投下を実際に体験した方の話が聞ける機会は貴重です。そして被爆者なども高齢になってきて、語りついでいく人が少なくなってきた今、私たちが次の世代やその次の世代の人たちに、「世界で唯一の被爆国」として伝えていかななくてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日はおもしろい中、原爆について受講していただき誠にありがとうございました。
ぼくは今日話を聞いて改めて原爆の怖さを受けました。話の中でトラックの上に人を乗せようと手をひいたら手の皮がズルッとはがれたということ想像をするだけでも吐き気が止まりませんでした。

原爆の温度は約7000℃というの自分には全く想像もつきません。

原爆資料館に一度行ったことがあります。ぼくはそれだけでもグロテスクであると感じました。しかし話の中に資料館の皮がはがれた人の人形はまだうつくしいと言っていたことに対しぼくはゾッとしました。これからは原爆について少しずつ考えていこうと思いました。

本日は誠にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の話を聞いてほくは、ひ爆者の方
たちがどのような思いをしたか、どのようなこと
があったのかということ詳しく知れました。
最初の方の話で、ひ爆者の方の皮ふがとけなが
ら体が赤くなりながら、兵隊さんたすけよと言って
トラックの上に上ってくるころは、どれほど原爆
の力が強かったのかがうかがえます。
また、そのひ爆者の方をトラックの上に上る
のを兵隊さんが手をだしてひっはろうとする
とひ爆者の方のとけた手の皮ふがドゥルンと
手と手がひまじがれしてしまうのはかわいそうだな
ー、原爆はだめだなと思いました。
原爆は3000°から4000°ほどの熱お
その原爆は47ほどの重さというのに
原爆はとても小さいお
ーは、人にとんなようなものをおとして
だめだ、という気持ちがつまみはした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

9/25

私は、あらためて戦争の悲さんさを知りました。
今回の原爆先生の特^{じゅこう}別授業は私が聞いてきた
戦争のことの中で一番のしょうけきこわさを覚えま
した。こんなにもしょうけきをうけたのは初めて
です。特にこわがたのは原爆資料館にある
人形の写真を見た時でした。思わず目をそ
むけたくなるような写真でした。私は広島に
行、たことはないけれど、原爆のおそろしさは
原爆先生のお話をきいただけで十分すぎるほ
どに伝わってきました。でも、それほどに戦争は悲
さんで人々に悲しみをあたえるものなんだとあ
らためて思いました。今日の授業で学んだことを
忘れずに、今後過^こしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

すごく、こわかったです。話を聞いただけでも、足が
 少み、背中がゾロゾロしました。そんな状態で、死体をよ
 りしにいかなければならぬ、そもそも、原爆がど
 こされるしょうきょうを作ってしまった日本は、そうと考
 えがおかしからたのだと思いました。私は、そんな日本が二
 度とこないようにするためには、私たちも、政府の
 意見だけが正しいと思うのではなく、正しい知識を
 持って、政府が間違えた事をしようとしたらとめる
 など、反対する力が大事だと思いました。だから
 この考えを私がもてたのも、この話をきいてからだった
 ので、原爆の事を語りついでいたら、とんとん平和
 になっていくだろう。と私は感じました。なので、私
 は、今後正しい知識を持って、原爆の事を語り、
 いたいと思いました。だんだん、たいけんした
 人も少なくなっていくと思うけれど、この話を
 かたりついで、亡くなってしまった人のためにも、
 二度とおこらないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争のつらさは、しりた
けれど、ありためて聞いておじい
ちゃんか、おばあちゃんか、
生きています、
それにもっともありがたさをか
んじました。生きてくれたから
自分がいる。そうおもうた泣み
たか、でろうでした。死んだ人の
悲しみをかんじました。ビデオ
をみていると心かいたみまし
た。いま生きていることを幸せ
に思いたいです。それにそうゆう人
のことを忘れないうにしたい
です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

私は原爆資料館や原爆ドームにも話を聞く前に行きました。しかしあの資料をいえるものがあるなんてと思いました。原爆先生の語ってくれた原爆先生のお父さんが言った言葉が印象に残っています。「きれいすぎるんです。あの写真以上のものがあるなんて見ただけで私は信じられません」と原爆先生のお父さんの語っている映像をみ下時原爆は「言葉に表現できないくらい、とても恐ろしいものなんだ」ということがすぐ分かってきました。そして私が聞きながら考えたのは「行動」です。人の行動が、少しの行動が命に関わってくるんです。誰に言われても、おっと思わなければなりません。行動がすごく大切なんだと思いました。この長い間、今日まで苦しんできた人々がいたと思います。私はこれから、苦しんできた人々に手を差し伸べたいなと思いました。いや、差し伸べたいです。私の中で何か大きく変わりました。原爆先生、ありがとうございました。